

グリーン・トランスフォーメーションの加速化に向けて ～途上国行政官等向け JICA ツアー実施のお知らせ～ 川崎からアジア・アフリカの脱炭素化をリード

JICA では長年、政府開発援助 (ODA) を通じた協力により築いた途上国事業のノウハウを活用し、人口減少に伴い縮小する国内市場から海外への販路拡大と、国際社会の社会・経済の課題解決を目指す、本邦企業の海外進出を支援しています。

この度、脱炭素化社会の加速化等を目的とした川崎国際環境技術展 (主催: 同実行委員会 (JICA 含む)) のプログラムとして「JICA ツアー」を実施いたします。ツアーでは、日本の大学/大学院で JICA 研修員として学ぶアフリカやアジア地域約 15 カ国からの行政官等に対して、本邦企業から優れた日本の技術を紹介、自国への導入を検討いただきます。会場では、本邦企業と研修員との間で、持続可能な開発目標 (SDGs) 達成のための開発課題解決とサステナビリティ経営実践に向けた白熱した意見交換がなされる予定です。

《川崎国際環境技術展》

【日時】 2023 年 11 月 16 日 (木) 10:00～17:00

【場所】 カルッツかわさき 川崎市川崎区富士見 1-1-4
JR 川崎駅 (北口東)、京急川崎駅より徒歩約 15 分

【内容】 <https://www.kawasaki-eco-tech.jp/>

【JICA ツアー予定】

10:15～11:25 出展企業による行政官等への技術・製品紹介

11:25～11:55 本邦技術に関する意見交換

(JICA 研修員、本邦企業参加)

【参加予定企業】 日之出産業株式会社、株式会社シーエスデー、株式会社マイルストーンジャパン、カバードブリッジコンサルティング合同会社、株式会社 kinoiro、株式会社エノア、クリエンス工業株式会社、エレックス工業株式会社、株式会社コバヤシ精密工業、川崎ゼロ・エミッション工業団地、株式会社富士通ゼネラル、日本工営株式会社、株式会社イスズ、ライノジャパン株式会社、合同会社カウント・ゼロ、株式会社流機エンジニアリング、特定非営利活動法人資源リサイクルシステムセンター (順不同)。

【入場料】 参加無料。

【申込】 必要。事前に下記までお申し込みください。

【その他】 JICA による民間連携事業に関するご説明要望があればお知らせください。

2022 年度開催の様子



本邦企業による JICA 研修員への技術の売り込み



企業ブースを熱心に回る JICA 研修員

【本件に関する問い合わせ先】【申込先】

JICA 横浜センター 民間連携事業班 担当: 吉田、早川、橋本
TEL: 045-663-3253 Fax: 045-663-3265 E-mail: YICTPP@jica.go.jp
HP: <https://www.jica.go.jp/domestic/yokohama/index.html>